

2018年7月11日

細田守監督最新作は鉄道好きの4歳の男の子が主人公！！

映画『未来のミライ』×山手線E235系トレイン運行！

この夏最大の感動作に実在の鉄道車両が多数登場！夢のコラボレーションが実現！

- 7月20日（金）より全国公開される、細田守監督最新作『未来のミライ』。主人公である4歳の男の子くんちゃんは電車が大好きな男の子であり、本作には実在する鉄道車両が多数登場することでも話題となっています。また、映画本編には山手線新型車両であるE235系も登場することから、この度、夢のコラボレーションが実現することになりました。
- 運行期間は、7月18日（水）より8月2日（木）まで。車両内は『未来のミライ』の美しい映像と共に、映画とコラボレーションする多くの企業のキャンペーン情報で埋め尽くされています。
- 本作は第71回カンヌ国際映画祭開催期間中の「監督週間」にアニメーション作品として唯一選出、上映されるなど、日本国内はもちろん世界でも大きな注目を集めている映画です。
- 是非、『未来のミライ』主人公くんちゃんの気持ちになって頂き、本車両に乗って、この夏を彩る思い出の旅へとお出かけください。

■展開概要

展開内容 : JR山手線E235系コラボレーショントレイン（1編成）※ADトレイン

運行期間 : 2018年7月18日（水）～8月2日（木）

※車両整備等のため運行しない日もあります

展開内容 : 映画『未来のミライ』上映告知映像及びコラボレーション各社のキャンペーン告知



※ビジュアルはイメージです

©2018 スタジオ地図

未来のミライ ストーリー

とある都会の片隅の、小さな庭に小さな木の生えた小さな家。

ある日、甘えん坊のくんちゃん（4歳）に生まれたばかりの妹がやってきます。
両親の愛情を奪われ、初めての経験の連続に戸惑うくんちゃん。
そんな時、くんちゃんはその庭で自分のことを“お兄ちゃん”と呼ぶ、
未来からやってきた妹の“ミライちゃん”と出会います。
ミライちゃんに導かれ、時をこえた家族の物語へと旅立つくんちゃん。
それは、小さなお兄ちゃんの大きな冒険の始まりでした。

待ち受ける見たこともない世界。
むかし王子だったと名乗る謎の男。
幼い頃の母との不思議な体験。
そして父の面影を残す青年との出会い。
そこで初めて知る様々な「家族の愛」の形。
果たして、くんちゃんが最後にたどり着いた場所とは？
ミライちゃんがやってきた本当の理由とは――

小さな庭から時をこえる旅へ――
それは過去から未来へつながる、家族と命の物語。



©2018 スタジオ地図

製作概要

タイトル：『未来のミライ』

監督・脚本・原作：細田守

『時をかける少女』（06）、『サマーウォーズ』（09）、『おおかみこどもの雨と雪』（12）、
『バケモノの子』（15）

キャスト：上白石萌歌 黒木華

星野源 麻生久美子 吉原光夫 宮崎美子

役所広司 / 福山雅治

オープニングテーマ「ミライのテーマ」・エンディングテーマ「うたのきしゃ」：山下達郎

音楽：高木正勝

企画・制作：スタジオ地図

公開：2018年7月20日（金）

©2018 スタジオ地図

■映画公式サイト URL

<http://mirai-no-mirai.jp/>

■映画『未来のミライ』公式 Twitter

https://twitter.com/mirai_movie

■スタジオ地図公式 Instagram

https://www.instagram.com/studio_chizu/

■細田守監督作品ポスター復刻版ポストカードセット付き前売り券 発売中

http://theater.toho.co.jp/toho_theaterlist/mirai-no-mirai.html

